

第16回日米草の根交流サミット
コロラド大会

地域分科会 オプション・プログラム (ホームステイ・プログラム) ご案内



目次

大会日程	2
コロラド州って？	3
地域分科会(ホームステイ・プログラム)	4
チェーフィー・カウンティ	5
テラー・カウンティ	6
マニトウ・スプリングス	7
ラ・ハンタ/ロッキー・フォード	8
ラ・ヴィータ	9
ウェストクリフ	10
クリアー・クリーク・カウンティ	11
ロイヤル・ゴージ・カントリー	12
デンバー	14
コロラド・スプリングス	15
オプション・プログラム	16
ゴルフ大会、リンク	17

サミット大会とは

(財)国際草の根交流センターでは、肩書きを外した日本とアメリカ市民ひとりひとりが直接話し合い、理解を深め、心と心の触れ合いを求める草の根交流を推進しています。そのきっかけを提供し、同じ志を持つ人々の輪を大きく広げていくために、一年に一度、日本とアメリカ交互に「日米草の根交流サミット大会」を開催しています。



サミット大会はホームステイ・プログラムを中心としています。大会プログラムは主催する地域の人々がボランティアで企画しています。

1991年から15回のサミット大会が開催され続け、約22,000人の人が参加してきました。

大会日程

第16回日米草の根交流サミットコロラド大会は次の日程で行われます。

大会スケジュール		
9/5(火)	成田空港出発、サンフランシスコ空港もしくはロサンゼルス空港乗換え、デンバー空港到着、バスでコロラド・スプリングスへ	ザ・ブロードモア宿泊
9/6(水)	オリエンテーション、オープニング・セレモニー、ウェルカム・パーティー	ザ・ブロードモア宿泊
9/7(木)	地域分科会	ホームステイ
9/8(金)	地域分科会	ホームステイ
9/9(土)	地域分科会	ホームステイ
9/10(日)	地域分科会より集合、クロージング・セレモニー、フェアウェル・パーティー	ザ・ブロードモア宿泊
9/11(月)	ホテル出発、デンバー空港より サンフランシスコもしくはロサンゼルスへ移動 * オプション・プログラム参加者は下記日程をご覧ください。	サンフランシスコ宿泊
9/12(火)	ホテル出発、 サンフランシスコ空港もしくはロサンゼルス空港より米国出国	機内泊
9/13(水)	成田空港到着、解散	

オプション・プログラム(ホームステイ)参加者		
9/11(月)	ホテル出発、各地域へ移動、ホームステイ * 詳しくは p16 をご覧ください。	ホームステイ
9/12(火)	オプション・プログラム(ホームステイ)	ホームステイ
9/13(水)	オプション・プログラム(ホームステイ)	ホームステイ
9/14(木)	各地域出発、ホテル宿泊	ホテル宿泊
9/15(金)	ホテル出発、米国出国	機内泊
9/16(土)	成田空港到着、解散	

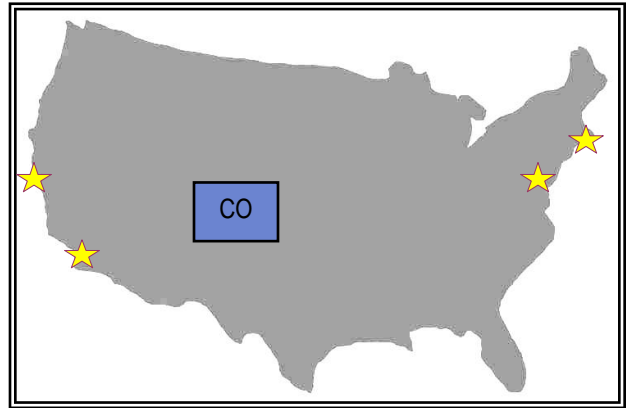
* オプション・プログラム(ホームステイ)の詳細な日程は p16 をご参照ください。

* 航空機につきましては、国際線を全日空、米国内線をユナイテッド航空を利用する予定です。

細かい時間や経由地につきましては、判明してからお知らせいたします。

コロラド州とは？

コロラド州はアメリカ合衆国で一番高地にある州です。標高は海拔 1 マイル(2000m)あります。面積も広く、日本の本州くらいの大きさです。コロラド州中央の西側にはロッキー山脈がそびえ、コロラド州を南北に縦断しています。東側は広大な平原が広がっています。



首都デンバー

首都のデンバーは日本の秋田・盛岡とほぼ同じ緯度に位置します。

左から：サンフランシスコ、ロサンゼルス、ワシントン DC、ニューイングランド

1995 年に開港したデンバー国際空港は米国内でも指折りの近代的な空港です。

コロラド州の人口約 400 万人のうち、約 200 万人がデンバーを中心とする都市に在住しています。

日本との時差は 15 時間(夏時間)あります。



チェーフィー・カウンティー テラー・カウンティー マニトウ・スプリングス ラ・ハンタ ラ・ヴィータ ウェストクリフ
 クリアー・クリーク・カウンティー ロイヤル・ゴージ・カントリー デンバー コロラド・スプリングス

第 16 回日米草の根交流サミット
コロラド大会 地域分科会(ホームステイ・プログラム)

定 員

チェーフイー・カウンティ (Chaffee County)	25 名
都 市 : サライダ、ポンチャ・スプリングス、ブエナ・ビスタ (Salida, Poncha Springs, Buena Vista) キーパーソン: リー・ハートさん (Lee Hart)、ジューディ・ハセルさん (Judy Hassell)、 クリスティ・カルプさん (Christy Culp)、ジェニファー・タイナンさん (Jennifer Tynan)	
テラー・カウンティ (Teller County)	15 名
都 市 : クリッブル・クリーク、ウッドランド・パーク、フロリサント街 (Cripple Creek, Woodland Park, Florissant) キーパーソン: ビル・デクスターさん (Bill Dexter)、デイヴィッド・アトキンズさん (David Atkins)	
マニトウ・スプリングス (Manitou Springs)	20 名
キーパーソン: レスリー・ルイスさん (Leslie Lewis)	
ラ・ハンタ (La Junta) / ロッキー・フォード (Rocky Ford)	30 名 / 10 名
キーパーソン: メリアン・グラスミックさん (Merriann Grasmick)、ジョン・ヨーガートさん (John Yergert)	
ラ・ヴェータ (La Veta)	10 名
キーパーソン: ドワイト・ハリソンさん (Dwight Harrison)、チャールズ・ハリソンさん (Charles Harrison)	
ウェストクリフ (Westcliffe)	10 名
キーパーソン: ジーン・ビドンさん (Gene Bidon)、ダイアン & マイク・ホエーレンさん (Diane & Mike Whalen)、 ポール・ウェンケさん (Paul Wenke)	
クリアー・クリーク・カウンティ (Clear Creek County)	20 名
都 市 : ジョージタウン、アイダホ・スプリングス、エンパイヤー (Georgetown, Idaho Springs, Empire) キーパーソン: ヘザー・ロベズさん (Heather Lopez)	
ロイヤル・ゴージ・カントリー (Royal Gorge Country)	15 名
都 市 : キャニオン・シティー (Cañon City) キーパーソン: ジョージ・ターナーさん (George Turner)、アイヴァン・ウィドムさん (Ivan Widom)	
デンバー (Denver)	30 名
キーパーソン: ジム & キャシー・キダーさん (Jim & Kathy Kidder)	
コロラド・スプリングス (Colorado Springs)	50 名
キーパーソン: クリスチャーナ・シャンクさん (Christiane Schunk)	

* 地域分科会を紹介する文書や写真は全てキーパーソンの提供によるため、
形式や数量は統一されておりません。ご了承ください。

地域分科会テーマ:「雄大な山々と水晶のように透き通った急流の川を背景にした芸術と歴史」

チェーフィー・カウンティは、コロラドにおける冒険の源流とも言うべきところ。地理的な特徴として、4200メートル級の山頂が15あり、最も人気なのがアーカンソー川です。アーカンソー川上流の渓谷には、3つのすばらしい小さな町があり、“アウトサイド”マガジン社から2年続けて“ベスト・アメリカンドリーム・タウン”に認められました。

サライダは郡の首都で、アメリカの小さな芸術の町ベスト100の一つにランクされています。ブエナ・ビスタには、セント・エルモ・ゴースタウンや鉄道事業の驚異的な技術の粋であるアルパイン・トンネルなどの歴史的観光名所、鉄道博物館、夏にはメロドラマの公演や、古風な趣で歴史的に有名なターナー農場などがあります。ボンチャ・スプリングスは、ロッキー山脈の交差路にあるとても小さな町で、この渓谷の農業の大部分が今でも営まれています。

チェーフィー・カウンティへ来る日本人ゲストは、芸術活動に参加してもいいし、アドベンチャーを楽しむだけでも結構です。芸術イベントの月ぎめのアドベンチャーには、特別アーティストによるレセプションや実演、また、ほかの芸術をテーマとした催しが含まれます。また、この時期には、ターナー農場で毎年恒例のりんご祭りがあります。秋の収穫を祝う祭りで、自家製のアップルパイ、りんご狩り、ポビング(りんごを口だけで取るゲーム)、トラクター乗り、音楽のエンターテインメントなどが楽しめます。



チェーフィー・カウンティから見える山々



アーカンソー川を楽しむ人々

キーパーソン紹介



リー・ハートさん(写真)
チェーフィー・カウンティ観光局のマーケティング・コンサルタントです。

キーパーソンたち

ジュディ・ハセルさん
ブエナ・ビスタ商業会議所会長
ジェニファー・ティナンさん
サライダ商工会議所会長
クリスティ・カルプさん
ボンチャ・スプリングス

地域分科会テーマ:「テラー・カウンティ周辺の自然史を調査しよう」

1日目 (9月7日)

「ガーデン・オヴ・ザ・ゴッズ(神々の庭)、コロラド・スプリングス、パイクス・ピークの地質を発見しよう」

<午前>

9:00~ 9:30 ガーデン・オヴ・ザ・ゴッズのビジターセンターに集合、オリエンテーション

9:30~ 10:00 ガーデン・オヴ・ザ・ゴッズの映像鑑賞

10:00~ 11:00 ガーデン・オヴ・ザ・ゴッズの園内をドライブ、所々で停車し地質の説明

11:30~ 12:30 ウェスタン・シズラーで昼食

<午後>

1:00~ 3:00 パイクス・ピークの頂上とビジターセンターまでドライブ(所々で停車)

3:00~ 4:00 ウッドランド・パークまでドライブ、「恐竜資料館」訪問

4:30 ビル・デクスター博士の家までドライブ、岩、鉱物、化石についてディスカッション

5:30~ 8:00 博士の家でパーベキュー(ハンバーガー、ホットドッグ、ポテトサラダ、
バイクドビーンズ、デザート、ビール、ワイン、酒など)

8:30~ 9:30 博士宅のデッキから、スポットライトを使ってオリエンテーションと
“星空パーティ”

10:00 ホストファミリー宅へ帰宅



デイヴィッド・アトキンズ

2日目 (9月8日) 「古生物学の日」

9:00 フローリサント化石層国定記念公園のビジターセンター集合
オリエンテーションと化石層についてのスライド

10:30 “タイムライン(時間軸)トレイル”、“石化した森のループ”を歩く(ガイド付)

11:30 フローリサント化石発掘現場を訪れ、始新世の化石を収集

1:00 フローリサント化石層国定記念物で軽食

2:30~ 5:00 クリブル・クリークからキャノン・シティーまでシェルフ道路をドライブ

途中で恐竜アウトクロップ(化石が地表に露出しているもの)と恐竜の化石の貯蔵庫に立ち寄り

6:30~ 7:00 ディパイドのベンチャー・フードマーケットでホストに会い、ホスト宅へ帰宅



ウィリアム・A・デクスター

3日目 (9月9日) 「金、ピクターとクリブル・クリーク」

9:00 ディパイドのベンチャー・フードマーケットの信号機に集合

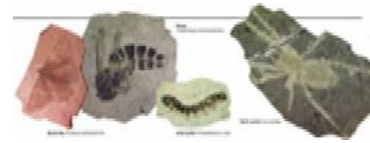
10:00~ 11:00 クリブル・クリーク、ピクター金鉱の入口までドライブ

11:30~ 1:30 クリブル・クリーク、ピクター金鉱のツアー

2:00 クリブル・クリークに戻る。参加者は、各自で昼食とギャンブル
(クリブル・クリーク美術館の訪問は自由意思で)

5:00 ディパイドに向けてクリブル・クリーク出発

6:00 ベンチャー・フードマーケットの駐車場でホストに会い、帰宅



フローリサント化石層国定記念公園

キーパーソン紹介

ウィリアム・A・デクスター博士 と デイヴィッド・アトキンズ氏

ビル・デクスターとデイヴィッド・アトキンズの両名は、上質のミネラルや希少岩石、ユニークな化石などを国内及び海外で販売する“ドクターデクスターのミネラルワールド、LLC 社”の共同保有者です。

ビルは古生物学と物理学で博士号を持っています(彼のことをドクター、またはドクターデクスターと呼んでいます)。彼は元大学の教授で、今は引退しています。また、熟達した地質学者、鉱物学者、天体物理学者でもあります。

デイビッドは電気工学で修士号を取り、コンピュータ業界の役員でしたが、今はある程度引退しています。彼はデンバー自然科学博物館から、古生物学において上級の証明をもらいました。彼もまた、熟達した地質学者であり鉱物学者です。

彼らは、フローリサント化石層国定記念物友の会の理事会のメンバーであり、フローリサント科学学会の設立メンバーです。ビルは、ウテ・パス・ライオンズクラブの前会長であり、デイビッドは現会長です。彼らの所属している学会をまとめて挙げれば、アメリカ地質学会、西部内陸古生物学会、コロラド・スプリングス鉱物学会、レイク・ジョージ鉱物学会、コロラド科学学会、地球の歴史科学学会、鉱業の歴史協会です。

地域分科会テーマ:「ミネラルの温泉や芸術を含む私たちの歴史」

パイクス・ピークの丘陵地帯に包み込まれたマニトウ・スプリングスは、豊かな歴史を持つ小さな町で、美しい南西部の風景に囲まれ、多様性を求める訪問者にとって理想の目的地です。

おすすめの過ごし方

- ・コグ列車、もしくは見晴らしのよいパイクス・ピーク・ハイウェイを使って、パイクス・ピークに登る
- ・マニトウ・スプリングスを有名にしたミネラルの温泉を歩いて巡る
- ・ミラモント城、マニトウ・スプリングスの崖の住宅地、ゴースタウン、ロックレッジ牧場、ロッキー山脈恐竜資料館(ウッドランド、15マイル)、クリブル・クリークの古い農家の資料館などミュージアム巡り
- ・アートギャラリーツアー
- ・ガーデン・オヴ・ザ・ゴッズの自然の中を散歩、または各地のトレイルをハイキング
- ・ガーデン・オヴ・ザ・ゴッズ、又は、パイクス・ピークの西側で乗馬
- ・夜の楽しみとしては、フライング・W 牧場が本物のチャックワゴン料理をカウボーイのもてなしで提供、またアイアン・スプリングスでは劇を見ながらの夕食もできます。



マニトウ・スプリングスの町の様子

キーパーソン紹介

レスリー・ルイスさん

マニトウ・スプリングスの商工会議所・観光局の仕事に10年間関わり、現在は代表を務めています。生まれも育ちもコロラドで、現在は一児の母です。



マニトウ・スプリングスの様子

【ラ・ハンタ】 地域分科会テーマ:「谷あいの甘いメロンの中心地」

ラ・ハンタはコロラド州東南の高地にあって、発展している町です。この町は、綿密な計画の上、この歴史的なサンタフェ・トレイルに築かれ、現在は1万人程の積極的で友好的な人々のコミュニティになっています。オテロ・カウンティの郡都で、年300日以上は晴天、温暖な気候であり、生活費は手ごろで、人々の態度はオープンで好意的です。さらに、豊富な都市公園やオテロ短期大学を始めとする学校があります。町にあるアーカンソー・ヴァレー医療センターは、東南コロラドの広い地域にサービスを提供しています。

しかし、ラ・ハンタが提供するものは現在のものだけでなく、再築されたベント砦(とりで)や世界的に有名なコシャレ・インディアン・ダンサーと博物館、オテロ博物館、ボグスヴィル歴史地区(西部の伝説的人物であるバット・マスターソンとキット・カーソンは、ラ・ハンタの町が築きあがった初期に、活躍しています。)などの過去のものもあります。

ここ6つの郡から成る地域は、とても美しく、魅力に富むところです。この地域の南方に下がったところにあるので、山々があなたの視界をさえぎることはありません。サンタフェ・トレイル歴史地区を流れるアーカンソー川沿いには、豊かな緑がうねっている丘陵(きゅうりょう)が広がり、何十もの水晶のように青い湖や貯水池が、野生動物やレクリエーションを楽しむ人々を引きつけます。保護されている草原と峡谷(きょうこく)は、かつてこの地を旅し、住みついた開拓者たちの冒険話をささやいてくれます。

このような有名な場所に加えて、リラックスして楽しめる劇場や芸術施設、ゴルフ・コース、表彰された公園などに触れる機会はたくさんあります。ぜひ、ラ・ハンタと東南コロラドに立ち寄り、その姿をご覧ください。

予定しているプログラム

この地域の農場やキャンタロープ倉庫の見学や、ジョン・ディー社の販売店で農機具のデモを見学します。

地元の博物館とベント砦とコシャレ・インディアン・ダンサーによる催し

キーパーソン紹介

メリアン・グラスミックさん と
チャーリー・アンダーソンさん

メリアンは商工会議所のオフィス・マネージャーで、チャーリーはラ・ハンタ・トリビューン・デモクラットの広報部長です。チャーリー・アンダーソンは来年商工会議所の代表になる人です。

【ロッキー・フォード】 「ロッキー・フォードを訪ねて・・・アーカンソー峡谷に位置する、

唯一無二の「甘いメロンの世界の首都」、そして農業・牧畜生産の中心地。」

ロッキー・フォードはコロラド州の南東に位置し、コロラド・スプリングスから南東に90マイル下ったところです。人口は約4,200人で、この地域では農業や牧畜生産が主要な産業となっています。ロッキー・フォードは美しく、広々とした土地に囲まれており、その肥沃な土壌はキャンタロープ(メロン)やスイカ、玉葱やアルファルファ、唐辛子、トウモロコシや小麦粉など、全ての作物に最適です。この地域では、メロン収穫期の7月中旬から10月の間、青空市場で賑わいます。

草の根交流サミットによって、アメリカに来る訪問者をおもてなしできることを大変光栄に感じます。特にこの地域には、戦後に移り住んだ日本人家族が何戸もあり、彼らの多くはまだこの地域を代表する方たちなので、格別感じます。ロッキー・フォードに来る人々はそれぞれ、農耕に従事し、今や私たちの農業の特産物になっているメロンや他の作物の栽培作業で生計を立てています。しかし、灌漑とその技術を学ぶ為にこの地域を訪れ、その知識を母国に普及するために帰国した日本人もいます。

ロッキー・フォードにいる間は、日本からの隣人はこの地域の壮大で広く、開放的な空間を楽しむことでしょ

文字通り、「何マイルも見渡せる」この場所で、日本人参加者は、毎朝、美しい日の出と澄んだ青空と、清潔な空気と友好的で訪問を歓迎する人々の挨拶を受けるでしょう。ここに居る間は、私達の主要な牧畜・農産物を見学する計画で、参加者はキャンタロープ農場や出荷倉庫、大きな牛小屋や牛牧場へのツアーや実地体験を楽しめるでしょう。コロラド中の10の研究所のネットワークの一部である「アーカンソー峡谷研究所・コロラド農業実験所」(Arkansas Valley Research Center/Colorado Agricultural Experiment Station)のツアーも予定しています。この研究所は1888年に設立され、今では継続して活動している農業実験所の中では、フォート・コリンズにあるコロラド州立大学の研究所を除いて州で最も古いものとなっています。ここでは、私たちの国際的な製造業や種子産業もいくつかツアーするように計画しています。

牧畜や農産物に関連した野外活動で楽しむ以外に、ここへ来る人々はロッキー・フォードから東にわずか10マイル(約16キロ)、ラ・ハンタの近くに位置する「国定史跡ベント・オールド・フォート(砦)」(Bent's Old Fort)のツアーも楽しむことができます。1846年のメキシコ戦争の間、ベント・オールド・フォートは軍の主要拠点となりました。そしてこのフォートは完全に修復され、1800年代の面影を残す工芸品が収納されています。ラ・ハンタにいる間は、世界最大の自立の丸太屋根とネイティブ・アメリカンの素晴らしい芸術や工芸品の展示を特色とする「コシャレ・インディアン博物館」(Koshare Indian Museum)を訪ねてツアーをする時間もあるでしょう。さらに訪れた人々は世界的に有名なコシャレ・インディアン・ダンサーのパフォーマンスでもてなされることでしょう。

私たちは、ロッキー・フォードに住む者として、私たちの農業の伝統を誇りに思い、そしてこのコミュニティ(地域社会)がもっているものをお見せできることに興奮しています。加えて、日本人の訪問者は私たちの誠実なおもてなし(田舎で育った者に共通する)で歓迎され、そしてメキシカン音楽を聴きながらのメキシコ料理からオープン・グリルで調理するよだれが出そうなビーフ・ステーキに至るまで、美味しい食べ物や食事を楽しめることと思います。もしあなたがアウトドアや「いなか」の暮らし方を楽しむ人なら、あるいは、少しでも農夫や牧場主がどのように「働き、楽しむ」のかに興味を持っているなら、ロッキー・フォードに来るべきです。いらっしゃった際には、楽しい時をご覧に入れましょう!

あなたのホストファミリーはロッキー・フォードにいます。



コシャレ・インディアン・ダンサーによる踊り

地域分科会テーマ:「古き西部の文化」

ラ・ヴィータは、とても靈感の強いタラフマレ・インディアンの言葉で“地球の胸”を意味するファジャトラスという有名な二重の山のふもとに位置します。この名前がついたのは、この山の上にてきた雨雲が、下のものすべてを育てると信じられたからです。タラフマレの預言者グランドートは、決してファジャトラスの谷を離れないと誓いました。なぜならこの地だけが、心の平和と幸福を見出すことが出来た場所だったからです。ここを吹く風が、今でもグランドートが愛する妻ニーナに当てたラブソングを運んでいると言われていました。



ラ・ヴィータの風景

ラ・ヴィータは、人口800程の小さな町で、そこに住む人々は、西部に継承された遺産を享受しています。ロデオや牛、馬は今でも生活の一部ですが、他にはない美しさも、観光客や別荘の所有者を引きつけていま

す。フォート・フランシスコは、壮大な展示をもって“昔の西部”の生活を映し出し、コロラドで最も素晴らしい町並み博物館の一つです。芸術品のような

この町を歩きながら、いくつかのアートギャラリーを訪れたり、美術館に立ち寄りたり、ガイド付の乗馬に参加して高山地域の美しさをじかに見ることもできます。有名なゴルファ、トム・ワイスコフの設計による、コロラドでも優れた18ホールのゴルフコースも、ラ・ヴィータの自慢の一つです。

ホスト役は、このゴルフコースと、近くのスキー場の開発を手がけたドゥワイト・A・ハリソンです。



ラ・ヴィータの風景



キーパーソン紹介

ドゥワイト・A・ハリソン

ハリソン氏は、仕事や遊びでこれまで25回以上日本を訪れました。彼は自分自身のことを、うまい鮭と酒の本物の通だと思っています。同時に、日本人も、コロラドで最も美しい季節である9月に訪問した際には、コロラド牛とスイートコーンを楽しむべきだと考えています。



ラ・ヴィータの風景



ラ・ヴィータの風景



ラ・ヴィータの風景

地域分科会テーマ:「牧畜と農業(干し草づくり)」

アーカンソー川の南、ウェット・マウンテンとサングレ・デ・クリスト・マウンテンの間に包み込まれた所に、ウェット・マウンテン・バレーと呼ばれる美しい場所があります。ここは長い間、すばらしい山の眺めや盛んな牧畜、小さな町の魅力的なライフスタイルなどのために、ロッキー山脈王国のクラウン・ジュエル(王冠にはめられた宝石のように、最も貴重な部分)と呼ばれてきました。郡都であるウエストクリフの小さな町は、標高7900フィート(約2400メートル)に位置します。州全体では740平方マイルあって、年間を通して約3700人の人々が住んでいます。



キャトル (Shanna Lewis 作)

ウェット・マウンテン・バレーを訪れたほとんどの人は、ここは特別な場所だと言います。美しい空間に鹿、ヘラジカ、アンテロープ、野生の七面鳥、ボブキャット、マウンテン・ライオン(ピューマの仲間)、狐などの野生動物がたくさんいることは、明らかにユニークです。カーブを回ってドライブしたり、小道の上をハイキングして野生動物を見る、これは必ずやり甲斐があります。しかし、この場所を特別なものにして根本は、純粋な人々にあります。誰もがあなたと知り合いになるために時間をかけます。買い物をしている時に気楽に声を掛けたり、運転している時に手を振ったり、困っているハイカーを一生懸命助けたりする人たちによって、ウエストクリフとウェット・マウンテン・バレーはとても特別な場所になっています。

ここではハイキング、乗馬、マウンテンバイク、釣り、チームペニング、音楽・芸術活動などすべてを楽しむことができます。



ウエストクリフの山々 (Shanna Lewis 作)



ウエストクリフの山々
(Shanna Lewis 作)

キーパーソン紹介



ジーン・ビドンさん

ジーン・ビドン氏は1940年12月23日にミネソタ州のセント・ポールで、労働者階級に生まれました。両親と、2人の兄弟と1人の姉妹の家族です。教区学校(カトリック)に12年と大学に3年通った後、小切手印刷会社で印刷機械のオペレーターとして働きました。8年後に家族はモンタナ州のビルギンに

引越し、彼は経営の職業生活を始めました。10年後にはこの業界を去り、金属製品を扱う店をワイオミング州のパインデイルの(人口1000人の)小さな町に開きました。1988年にはコロラド・スプリングスで小切手印刷事業に戻り、ついに電話販売代理店の直販マーケティング部門のマネージャーになりました。1997年には退職し、農業と西部のライフスタイルに強い結びつきがある小さな町、コロラド州のウエストクリフに移りました。二つの山岳地帯の間に位置するウエストクリフは、ロッキー山脈の素晴らしいパノラマを楽しめる標高8000フィート(約2400m)の地です。四季に富んだ地域でもあります。この数年は80エーカー(約32万平方m、約98000坪)もの土地に住み3頭の馬を飼っているので忙しくしています。この壮大で魅力的な地域を見に来てください。



チーム・ローピング (Shanna Lewis 作)

地域分科会テーマ:「歴史的な鉄道と採掘の町」

コロラドで最も歴史的であり良好に保存されているこの場所で、クリアー・クリーク・カウンティの鉄道と採掘の歴史を見つけてください。デンバーから国道 70 号で 30 分ほど西へ行ったら、コロラドの真ん中に位置するクリアー・クリーク・カウンティとアイダホ・スプリング、ジョージタウン、エンパイア、シルバー・ブリュームなど山の町は、ロッキー山脈のすべてを体験できる完璧な場所です。

狭軌の蒸気機関車“ジョージタウン・ループ歴史鉄道”に乗って、もしくは、今も使われている金鉱で選鉱をして、昔の時代に戻ってみてください。

インディアンの温泉リゾートで温泉にたっぷりついたり、北米で最も高いところにある道路、エヴァンズ山シーニック・バイウェイの頂上へのドライブを楽しんだりしてください。クリアー・クリークの急流のスリリングないかだ下りや、馬に乗って、または、ハイキングで、手つかずの山の道を楽しんでください。世界最大のモリブダム山鉱山のツアーもアレンジできます。午後は、現代の鉱山労働者たちの技術を観察してみてください。

これら以外にも多くのことが、あなたをお待ちしています。2006 年にあなたがたをお迎えすることを楽しみにしています。詳しい情報は、カウンティのウェブサイト <http://www.clearcreekcounty.org> をご覧ください。



アイダホ・スプリングス

キーパーソン紹介



ヘザー・ロベズさん

13 年の観光業の経験を持ち、現在はクリアー・クリーク・カウンティ (Clear Creek County) 観光会議所の所長です。Kindred Sprits という国際ボランティア旅行会社の所有者であり、娘の水泳チームのコーチです。以前はジョージタウン・ループ (Georgetown Loop) 鉄道の管理者、運送会社のマーケティング長、コロラド州のグループツアー協会の会長、ペンションとカフェの所有者でした。趣味は家族と一緒に旅行することだそうです。



エコー湖 (Echo Lake)



マウンテン・ゴート (Mountain Goat)

地域分科会テーマ:「ロイヤル・ゴージ・カントリー」

キャニオン・シティのエリアは約 29,200 の人口を有しています。キャニオン・シティには公立小学校が 5 校あり児童数は合計 1965 人、チャータースクールは 1 校で生徒数は 225 人、公立中学校も 1 校で生徒数は 674 人、公立高校も 1 校で生徒数は 1198 人、総計 4062 人の在籍者数があります。また教区学校も 2 校あります。プエブロ・コミュニティカレッジ・フレモントキャンパスには現在 594 人の学生がおり、町の西側にある新しいキャンパスで学んでいます。地域には公立図書館が 1 つと、美術館、芸術センターと教会が 37 個あります。

バックスキン・ジョー・フロンティア・タウン



人々は多様な趣味を持っており、それは 150 を超えるクラブや団体があることから明らかです。温暖な気候のため、釣り、狩、バイク、サイクリング、その他のアウトドアレクリエーションに最適です。また、幸運にも、アーカンソー川沿いに「リバーウォーク」もあって、美しい景色の中で健康的なレクリエーションを楽しむことができます。住宅地の近くに小さな公園がたくさんあり、周囲にはより規模の大きい様々な公園があり、また、18 ホールの美しいシャドウヒル・ゴルフコースもあります。



ロイヤル・ゴージ鉄道

規模の大きな雇用主といえば、従業員数 2000 人のコロラド州矯正局、1048 人の連邦刑務局、そして、センチュラ・ヘルス・セントマス・モア病院施設 (1400 万ドルの増設工事を行うと最近発表しました。) です。コロラド・クエリーズ (採石業)、コッター・コーポレーション、DFC セラミックス、エステス・インダストリーズ、ホルシム、ポーテック、レディーズ・アイス、ヴァルコ・コンクリート、コーファ・コーポレーション、プロソウスなどがこの地域の主な製造・加工業者です。更に、フレモント・カウンティ空港の近くに活況を呈している工業団地があり、様々な小規模の製造業者が多く立地しています。このメインストリートのビジネス街は、コロラド州でも最も原型をとどめている歴史的な商業区の一つで、国内の史跡名簿に掲載されています。



カウンティには 13 の矯正施設 (州立が 9、連邦が 4) があり、またロイヤル・ゴージ・ブリッジ (世界で最も高い所にある吊り橋) を始めとする重要な観光産業によって、我々の経済は安定し、かつ発展を遂げています。キャニオン・シティを流れるアーカンソー川は、今や国内で一番いかだ下りが栄えている所です。いかだ下りと、ロイヤル・ゴージ、バックスキン・ジョー・フロンティア・タウン、ロイヤル・ゴージ・ロサト (峡谷を通る観光列車)、ゴールドベルト・ツアー・ナショナル・シーニック・バイウェイ、シェルフ・ロード・ロッククライミングエリア、ガーデン・パーク恐竜採掘場などの組み合わせは、強固な基盤となって、今後ともこの地域の観光産業の成長を約束します。

キーパーソン紹介

ジョージ・R・ターナーさん

キャニオン・シティ出身で、酪農場で生まれ育ちました。キャニオン・シティの学校と、コロラド州立大学で教育を受けました。1979 年まで家族で酪農業を営んでおり、登録ホルスタイン牛を育て、成功を収めました。1975年に 50 頭だけ残し、それ以外の全てを売り払い、オートバイを買ってアラスカのフェアバンクスまで旅をし、そこでその夏を過ごしました。町へ帰ったとき、キャニオン・シティの議員に選ばれ、4 年間務めました。それからキャニオン・シティの市長に選出され、3 期 6 年務めました。彼は地元や地域、あるいは州の、多くの委員会等のメンバーを務めています。13 年以上も前から、彼はずっとキャニオン・シティ商業会議所の代表を務めています。夏の週末には、地元銀行のために牛や馬の検査と査定を行っています。現在、地元のロータリークラブの会長、プエブロ・バエキダームクラブの財務部長、キャニオン・シティ & オイルクリーク・ディッチ社の会長兼財務部長、キャニオン・シティ計画委員会の会長、連邦刑務局の地域関係委員会の副委員長、プエブロ・コミュニティカレッジ・フレモントキャンパス諮問委員会副委員長などの職に就いています。



ロイヤル・ゴージ・ブリッジ

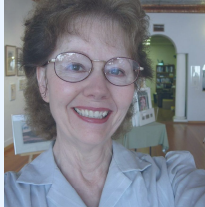
アイバン・ウィダムさん



アイヴァン・ウィダムさんは、デンバーで育ちました。1960年に日本を訪問した時は、海兵隊に勤めていました。沖縄に駐留しているとき、幸運にも日本を訪問して、富士山の近くで寒中トレーニングに参加することができました。彼はそこで6週間、テントで暮らしました。アイヴァンはもう一度日本を訪れてみたいとずっと望んでいましたが、昨年叶いました。

アイヴァンは、コロラド、カンザス、アラスカの各州の9つの町で、市政を担当してきました。現在は、キャニオン・シティにあるウィダム・アートギャラリーの館長です。市政担当を退職してから、いろいろな組織でボランティア活動を行うことを楽しんできました。その一つが、ロータリー・インターナショナルです。

ダイアン・ウィダムさん



4歳の若さで、ダイアンはぬり絵の本の絵を紙に書き写していました。高校時代はずっと、機会あるごとに絵を描き続けました。30年以上も前に水彩画とアクリル画の成人向けクラスを5つ取った以外は、独学でどんな題材も溶剤も試みる芸術家です。アラスカのセルドヴィアに住んでいるときに、初めてたこ墨の美しいセピア調に出会いました。彼女は多くの作品の中で、このたこ墨を使っています。ダイアンは、アラスカ中の多くのコミュニティ・カレッジで絵画を教えていましたし、キャニオン・シティを初めとする他の町でも教えています。ダイアンと夫のイヴァンはいつの日か、絵画を教えるスペースのあるアトリエと、2階には住居を備えたアートギャラリーを小さな町に持ちたいと望んでいました。ウィダム・アートギャラリーは、これ以上の夢を実現したものです。ダイアンの作品は、www.widomartgallery.comで見ることができます。ダイアンとイヴァンにはマーナとブライスの二人の子どもがいます。また、孫も二人います。現在はコロラドのキャニオン・シティに住んでいます。

キャニオン・シティでのおすすめ活動(一部)

1. ロイヤル・ゴージ橋と公園を訪ねる。
楽しいことがたくさんできます。
2. バックスキン・ジョー・フロンティアタウンと鉄道を訪ねる。
3. ロイヤル・ゴージを鉄道に乗って渡る。
4. アーカンソー川をいかだで下る。
5. 恐竜の貯蔵倉庫を訪ねる。
6. 刑務所博物館を訪ねる。
7. フレモント芸術センターを訪ねる。
8. ホーリー・クロス修道院を訪ね、ワイナリーを見学し
試飲を行う。
9. 自転車を借りて町をサイクリングする。
10. ヘリコプターに乗ってロイヤル・ゴージ周辺を見る。
11. テンプル・キャニオン公園を訪ねる。
12. アーカンソー川で釣りをする。
13. レッド・キャニオン公園を訪ねる。
14. 土地管理局の事務所を訪ねる。
15. スカイライン通りをドライブする。
16. メインストリートの歴史的建造物を見る。
17. 市立博物館の地域歴史センターを訪ねる。
18. 市立博物館を訪ねる。
19. キャニオン・シティの時計台が完成したら、それを見る。
20. 商業会議所と歴史的なビーボディ・ハウスを訪ねる。
21. 歴史的なサンタフェ列車車庫を訪ねる。
22. ファントム・キャニオンを通して
ピクチャー&クリブル・クリークへ行く。
23. シェルフ・ロードでキャニオン・シティに戻る。
24. ゴールドベルト・ツアーに参加してフローリサントへ行く。
25. リバーウォークを歩く。
26. キャニオン・シティの情報をもっと得るため、
商業会議所を訪ねる。
27. きれいなモーターか B&B に泊まる。
28. ガーデン・パーク内の化石層を訪ねる。
29. メインストリートに突き当たるまで買い物をする。
30. シャドウヒルズ・ゴルフクラブでゴルフをする。
31. 町中にたくさんある公園の一つでピクニックをする
32. ベテランズ・パーク内にロータリークラブが新たに寄贈
した噴水を訪ねる。
33. 写真をたくさん撮って友人や近所の人たちに見せる。
34. 帰宅したときのためにおみやげを買う。
35. タネル通りを歩くかバイクに乗る。
36. オーク・クリーク・グレード(傾斜)を車で上る。
37. ステュルツ、タナー、ライオンズ・キャニオンなどのトレ
イルをハイキングする。
38. グレーブ・クリークの管(洞穴のこと?)の内部に入る。
39. アイカボーン・プールで泳ぐ。
40. ベテランズ・パークで火曜日の夜に開かれるエンター
テインメントに参加する。
41. ホルシム・セメント工場を訪ねる。
42. ウェストクリフとシルバークリフヘッドドライブして、サングレ
デ・クリスト・マウンテンの素晴らしい風景を見る。
43. フローレンスまでドライブして骨董品店を訪ねる。
44. フローレンスでは、他に見るべきものがある。

キャニオン・シティでのステイを楽しんでください。お出でいただければ幸いです。

地域分科会テーマ:「芸術、文化そして美術館」

第16回日米草の根交流サミットでは、ぜひデンバーを分科会に選んでください。デンバーはコロラド州の州都で、優れた文化的行事や施設がたくさんあります。デンバーでは見るもの、やることたくさんありますが、ホームステイの期間には、芸術、音楽、演劇、そして素晴らしい美術館の探求に的を絞りたいと思います。



デンバーは、「マイル・ハイ・シティ」と呼ばれています。それは、海拔5280フィート(1マイル)の高さにあるからです。コロラド州の州都で、人口は約200万です。ロッキー山脈(写真の背景に見えます)からわずか60分ほどの場所にあり、あなたがたの滞在中は、次の所を訪れることができます。



デンバー美術館

デンバー・アート・コンプレックス;8つの劇場で9000席を有し、一つの建物では最大のアート・コンプレックス(芸術の総合施設)です。中には、新たなオペラハウス、テンプル・ホイネ・プエル劇場(2800席)、ボウチャー・コンサートホール(2600席)、ガーナー・ギャラリー劇場、ヘレン・ボンフィルズ劇場があります。ここでは、年間を通して交響曲、オペラ、演劇、ダンス演技が催されています。

コロラド・バレエ

46回目のシーズンを迎えます。各シーズンに、伝統的なバレエをいくつかと、現代バレエを多めに演じます。

デンバー芸術センター

ライブの演劇を試演する場であり、新しい劇を育てる地盤であり、ブロードウェイの巡業がよく行われる所であり、賞を取るようなマルチメディア作品を生み出す場所であり、俳優たちの国立養成学校であり、音声のクリニックや研究を行う場所です。

ニューマン芸術センター

デンバーのダウンタウンから少し離れたデンバー大学のキャンパスに立地し、デンバーでは最新の所です。教育界とともに、広くデンバーの地域社会の役にも立っています。ここには、オペラから民俗音楽まで、バレエからモダン・ダンスまで、室内楽からジャズ・アンサンブルまで、すべての芸術が集まっています。個々の会場では、コンサート、リサイタル、演劇が催されています。



ニューマン芸術センター

コロラド交響楽団

100回以上コンサートを行い、昔ながらの名曲と、今日の才能ある作曲家、芸術家による新しい作品を紹介しています。

デンバー美術館

デンバーの真ん中で世界レベルの芸術を! 46000点を超える芸術作品があり、中には有名なアメリカン・インディアンのコレクション、アジア、ヨーロッパ、アメリカ、西洋などの作品があります。特別巡回の作品もあります。2006年9月にオープンする増設部分の最初の訪問者になるかもしれません。

コロラド歴史博物館

博物館の正面にある見事な壁画は、中に収納されている宝物の一例を示しています。アメリカ先住民、バッファロー・ハンター、金鉱業者、幌馬車、固い岩の採掘、鉄道、探検家、スペインの征服者などの歴史が展示品やジオラマ、工芸品によってドラマチックに描写されています。

デンバー自然科学博物館

デンバーで家族の一番人気の場所です。素晴らしい恐竜の化石を探求し、驚くような宝石や鉱物、エジプトのミイラなどを見てください。エキサイティングなIMAX映画や、国内随一のプラネタリウムを観てください。

他にも選択肢はたくさんありますが、2006年9月にどんなイベントが行われているかを正確に知るのには不可能です。

キーパーソン紹介



ジム&キャシー・キダーさん

二人ともデンバー出身で、日本からのお客を毎年おもてなししています。「あなたがたがデンバーですばらしい経験をされるようお手伝いできることを、楽しみにしています。」



地域分科会テーマ:「コロラド・スプリングス - カウボーイの昔と今」

コロラド・スプリングスは、第16回日米草の根交流サミットの分科会場の一つです。コロラド・スプリングスの人たちは、皆さんを、ロッキー山脈の丘陵地帯に位置するとても景色のすばらしいこの場所に喜んでお迎えます。

我々の町は近代的ですが、古きカウボーイと金鉱の町の雰囲気を残しています。ここではすばらしい風景と、楽しい活動を楽しむことができますでしょう。



フライング W ランチ・バンド (The Flying W Ranch Band)



ロデオの殿堂



大自然の中を乗馬する様子

ロデオの殿堂では、史上最も偉大なカウボーイたちが紹介されています。フロンティア時代の西部博物館では、アメリカ西部の探検のことが説明してあります。

しかし、この地域の本当の雰囲気味わうためには、自分自身が馬に乗らなければなりません。そこで私たちは、あなたがたを乗馬にお連れするよう計画しています。

それから、壮大なガーデン・オブ・ザ・ゴッズ(神々の庭)があり、ハイキングや写真を撮るのにふさわしい場所です。普段は見かけることのない岩の形はこの地域でもユニークなもので、散歩やピクニックに理想的な場所です。



ガーデン・オブ・ザ・ゴッズのバランスロック

自然の美しさのほかにも、印象的な場所があります。例えば、オリンピック・トレーニングセンターや趣のあるダウントウンの地域、空軍士官学校、かつてはカウボーイが支配していたオールド・コロラドシティなどです。

ジーンズとブーツに着替えて、カウボーイの国を楽しんでください。

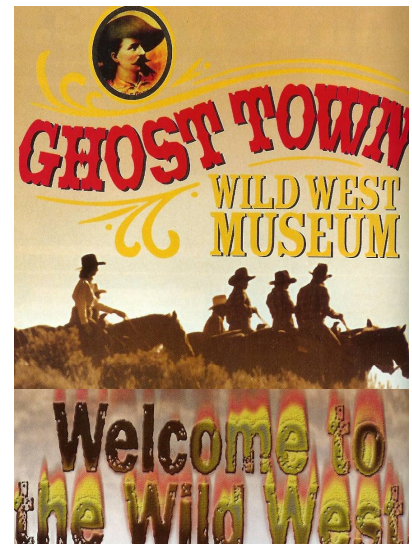
まだ計画を作成中ですが、コロラド・スプリングスがホームステイの場所として楽しい一時を提供することはお約束します。

キーパーソン紹介



クリスチャーナ & フィル・シャンクさん

ホスト役のクリスチャーナ & フィル・シャンク夫妻は、何度もこのサミットに参加し、日本に住んだこともあり、多くの日本人ゲストをホームステイしてきました。皆さんの訪問をとっても楽しみにしています。



ゴースト・タウン、ワイルド・ウェスト・ミュージアム



空軍士官学校チャペル

オプション・プログラム（ホームステイ・プログラム）

オプション・プログラムは、サミット大会(コロラド大会)後に過去大会開催地を訪れるホームステイ・プログラムです。
9月11日にコロラドを出発して、3泊4日のホームステイをし、9月15日に米国を出発し、16日に日本へ到着します。

コロラド・スプリングス(コロラド州)

定員：30名

1996年の第6回サミットコロラド大会、そして2006年の第16回サミットコロラド大会が開催されます。

参加費：¥10,000

日程：9月11日(月)～16日(土)



- 9/11 ホテル出発、ホストファミリーと対面、ホームステイ・プログラム
- 9/12、13 ホームステイ・プログラム
- 9/14 デンバー空港からサンフランシスコ空港へ移動、サンフランシスコホテル宿泊
- 9/15 サンフランシスコ空港出発、機内泊
- 9/16 成田空港到着、解散

ワシントンDC郊外(ヴァージニア州、メリーランド州)

定員：10名

1994年に第4回サミットヴァージニア大会が開催された地です。米国首都のワシントンDC郊外でのホームステイです。

参加費：¥40,000

日程：9月11日(月)～16日(土)



- 9/11 ホテルを出発、デンバー空港出発、ワシントンDC到着、ホームステイ
- 9/12、13 ホームステイ・プログラム
- 9/14 ワシントン・ダレス空港付近のホテルに宿泊
- 9/15 ワシントン・ダレス空港出発、機内泊
- 9/16 成田空港到着、解散

ニューイングランド(マサチューセッツ州)

フェアヘブン、ニューベッドフォード

定員：15名

ノース・ショア(ボストン北東部)

定員：10名

2004年に第14回サミットニューイングランド大会が開催された地です。ジョン万次郎が住んでいたフェアヘブンでのホームステイです。

参加費：¥50,000

日程：9月11日(月)～16日(土)



- 9/11 ホテルを出発、デンバー空港出発、ボストン空港到着、ホームステイ
- 9/12、13 ホームステイ・プログラム
- 9/14 ボストン空港からワシントン・ダレス空港へ移動、空港付近のホテル宿泊
- 9/15 ワシントン・ダレス空港出発、機内泊
- 9/16 成田空港到着、解散

* 航空機につきましては、国際線を全日空、米国内線をユナイテッド航空を利用する予定です。細かい時間や経由地につきましては、判明してからお知らせいたします。

ゴルフ交流会

ゴルフを通して日米の国際交流をしてみましょう。
 ゴルフ好きのアメリカ人、朗らかなジョーク好きのアメリカ人とホームステイをしながら
 親交を深めましょう。
 ザ・ブロードモアのゴルフコースや、メンバー専用のゴルフコースでのプレーが用意されて
 います。テクニカルツアーではありませんが、交流コンペは実施します。あくまで草の根
 交流ですので、気軽に相互理解を深めていくことが趣旨です。
 皆様がたの多数の参加をお待ちしています。

三次市 前田 茂

- 日 時 : 9月6日(水)ザ・ブロードモアにて1ラウンド(交流コンペ)
 オープニングセレモニー、ウエルカムパーティーにて表彰
 9月7日(木)、8日(金)、9日(土) 地域分科会に参加(分科会におけるゴルフに関してはご相談ください)
 9月10日(日)ザ・ブロードモアに戻った後、希望する日本人参加者のみで1ラウンドも可能
 (予約をいれますので、予め申し出ください)
- ゲーム方式: 18ホール ダブルペリア方式とグロス方式
 募集人数: 男性40人 女性10人
 参加費: 実費 (9月6日交流コンペ代 約\$230 予定)
 (9月10日 1ラウンド代 約\$185 予定) *レンタル料は別となります。
 申込み: 参加希望者はコロラド大会参加申込書のゴルフ大会参加希望欄に をつけて提出してください。

リンク集	
(財)国際草の根交流センター	http://www.manjiro.or.jp
コロラド州 公式ホームページ	http://www.colorado.gov/
ザ・ブロードモア	http://www.broadmoor.com/
チェーフイー・カウンティ	http://www.chaffeeconomy.org/
チェーフイー・カウンティ ビジターズ・ビューロー	http://www.coloradoheadwaters.com/
テラー・カウンティ	http://www.co.teller.co.us/
マニトウ・スプリングス	http://manitousprings-co.gov/
マニトウ・スプリングス 商工会議所&観光局	http://www.manitousprings.org/
ラ・ハンタ	http://www.ci.la-junta.co.us/
ラ・ハンタ商工会議所	http://www.lajunta.net/
ラ・ヴィータ	http://www.laveta.org/
ラ・ヴィータ商工会議所	http://www.lavetacucharachamber.com/
カスター・カウンティ *ウェストクリフがあるカウンティ(郡)	http://www.custercountygov.com/
クリアー・クリーク・カウンティ	http://www.co.clear-creek.co.us/
クリアー・クリーク・カウンティ ツアーリズム・ビューロー	http://www.clearcreekcounty.org/
キャニオン・シティ	http://www.canoncity.org/
キャニオン・シティ商工会議所	http://www.canoncitychamber.com/
デンバー	http://www.denvergov.org/
デンバー・コンベンション & ビジターズ・ビューロー	http://www.denver.org/default.aspx?404 ; http://www.denver.org/index.asp
コロラド・スプリングス	http://www.springsgov.com/
コロラド・スプリングス・コンベンション & ビジターズ・ビューロー	http://www.coloradosprings-travel.com/

大会参加に関して

参加費

お一人様 255,000円

参加費に含まれるもの

1. 参加登録費 : オープニング&ウェルカム・パーティーや、クロージング&フェアウェル・パーティー、大会のプログラム企画運営やコーディネートに関わる経費
2. 交通費 : 成田空港 = デンバー空港間往復のエコノミークラス航空運賃、米国内でのバス料金(米国出入国諸税、成田空港施設使用料、航空保険超過負担料、燃油特別付加運賃を含む)
3. 宿泊費 : 2名1室(ツイン)、4泊分のホテル宿泊費(税金・サービス料込み)
*お一人様でお申込みの場合も基本的にツインルーム(相部屋)になります。お知り合いなどで相部屋希望の方がいる場合は、申込書にご記入ください。
*シングルルームを希望の場合は追加料金(4泊分 80,000円)になります。

参加費に含まれないもの

1. 超過手荷物運搬料金
2. クリーニング、電話代、チップ等の個人的性質の諸費用
3. お土産、および持ち込み品にかかる関税
4. 傷害、疾病に関する医療費
5. 渡航手続き諸費用(パスポート取得代金)
6. 海外旅行傷害保険
7. 成田空港発着前後の宿泊費用、および成田空港までの交通費
8. ゴルフ参加費 *特別分科会「ブロードモア・ゴルフ大会」の参加者のみ
9. ホテル宿泊時の食事代

参加申込方法

「旅行申込書・ホームステインフォメーションシート」を(株)アイエイシイ・トラベルへお送りください。

【最終〆切 2006年5月31日(水)】

「旅行申込書・ホームステインフォメーションシート」を受付後、(株)アイエイシイ・トラベルより「参加費請求書」を郵送しますので、お振込みください。

【振込〆切 2006年6月30日(金)】

振込み後、大会1ヶ月前までに「旅行日程」を(株)アイエイシイ・トラベルより郵送いたします。

コロラド大会説明会について

日本各地息で説明会を随時行っております。日程が決まり次第、ホームページを中心にお知らせしております。

説明会ではコロラド大会に関する説明はもちろんですが、参加者の希望している交流や活動をうかがい、それにあった分科会や場所などのお話もします。

学生の方には全日程ホームステイで、大学や企業などを見学する「学生参加」もお勧めしています。(移動の関係上、ホテルと飛行機内に各一泊します。)

2006年5月末(申込〆切)まで

内容 : コロラド大会の全体的な日程、地域分科会の内容、宿泊ホテル「ブロードモア」の話、参加者の感想や気持ちを基にお勧めなどを紹介、参加への具体的な相談や質疑応答

2006年7月から

内容 : ホームステイする家族の情報、参加する地域分科会の予定日程、セレモニーやパーティーの詳しい話など